

第43回全国アビリンピック 喫茶サービス部門 金賞



高橋夏姫さんからのメッセージ



●全国大会について

前回の全国大会において、委員から『接客だけではなく、スタッフとの連携において高圧的にならないこと』との講評があり、自分にとっての課題だと感じました。

普段の職場で忙しくなってきた状況でも、落ち着いてスタッフとやり取りができるように心掛けてきました。

そういった練習してきたことを忘れないよう、イメージトレーニングをしながら愛知県に向かい、大会当日も自分の番が来るまでは、他の選手の動きを見て参考にしました。

大会の裏話として1回目の競技後、支援者からのアドバイスで、

「片付けで、もたつかない」を「片付け(が下手)で、むかつく」に聞き間違えました。『ついに本音をぶつけてきたか、ちょっとショックだけど、負けるか!』って闘争心に火がついたし、ふっきれて2回目に臨めました(笑)



●アビリンピックについて

アビリンピックに参加したきっかけは先輩がチラシを見せて誘われたことで、大会のことは知らなかったけど『まあ、行ってみようかな』くらいの軽い気持ちでした。

大会に出たことを振り返ると、大会に参加する前は周囲を見ることや心配りが出来ていなかったと感じます。

支援者に「振り返って、自分の良くないことが分かってきたと思えるのが、成長した証拠だよ。」と言っていたら、自分自身でも成長を感じることができます。

●参加される方々に向けて

喫茶サービスは、当たり前ですが、明るく、元気に、笑顔で接すること、それが一番大事です。

支援者から「日頃から仕事を全然さぼらない、継続してまじめに働いている。」と褒めていただくので、毎日の積み重ねは、どの競技の結果にも通じると思います。

大会には何度も挑戦できるので、結果が、残念だったとしても、そんなに落ち込むこともないし、努力すればそのうち天も味方してくれます(笑)

諦めずに、最後まで、地を這いつくばってでも頑張ることが大事です!

高橋さん、素敵なおメッセージありがとう!
次はみんなの番だよ!!
みんなの挑戦、楽しみに待ってるね!!!

